

私どもエムズグループは、宮城県仙台市においてグループホームや小規模多機能ホーム、デイサービスなどの介護関連事業を 14 事業、他に保育園 1 事業、就労 A 型の障害事業を 1 事業、福祉施設の運営サポート事業等を運営しております。

今後の超高齢社会が進行する中で、私たちの事業は重要な立ち位置にいると認識しており、福祉施策の第一線でその役割を果たす社会的責任があると考えております。

12 年前の東日本大震災から干支が一回りしました。大災害や疫病によって社会や人々の価値観が変わってきたようにも感じています。私たちは例えどのような社会の変化が起きても、未来に向かって挑戦し、希望あふれる未来へと変えていくことができるのはエムズグループであると考えながら、日々取り組んでおります。

今回、多くの皆様のご尽力により全国介護事業者連盟 宮城県支部が設立されました。

2024 年度医療・介護・障害福祉の同時報酬改定は、大改革が予測されており、社会保障審議会介護給付費分科会・障害者部会における議論が本格化しています。北海道・東北の各支部が協力し合い、持続可能な介護保険制度の実現と、次期介護報酬改定が希望の持てる内容となるように北海道・東北ブロック支部として、また宮城県支部として提言できるように取り組んで参りたいと考えております。

令和 5 年 8 月 9 日には、宮城県支部・障害福祉事業部会宮城県支部 合同設立総会を予定しております。さらに記念祝賀会も予定していますので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

新型コロナウイルスが 5 類に移行され、マスクを必須とする生活から解放されつつ、介護現場でも少しの安堵感が広がっておりますが、予断を許さない状況が続いています。

少しでも早くコロナ禍による不安感・疲弊感が解消されることを願い、当連盟の活動を通じて介護に関連する課題解決の一助となれるように取り組みます。

何卒、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

森本 浩史（もりもと ひろし）

株式会社エムズ 代表取締役

一般社団法人全国介護事業者連盟 参与

一般社団法人全国介護事業者連盟 北海道・東北ブロック支部 副支部長

一般社団法人全国介護事業者連盟 宮城県支部 支部長

◆全国介護事業者連盟『全国大会 in 東京 2023』の開催

令和 5 年 10 月 11 日（水）10：00～20：00（※交流会含む）

全国大会：東京国際フォーラム（〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-5-1）

交流会：第一ホテル東京（〒105-8621 東京都港区新橋 1-2-6）

全国大会：1 名につき 6,000 円（税込）

交流会：1 名につき 10,000 円（税込）

下記 URL よりお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/026nq25k12631.html#detail>

◆「千葉県支部 年次総会および障害福祉事業部会 千葉県支部 設立総会」を開催いたします（2023 年 9 月 1 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/chiba0901/>

◆「福島県支部 設立総会・記念講演」を開催いたします（2023 年 9 月 2 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/fukushima0902/>

◆「福岡県支部 年次総会および障害福祉事業部会 福岡県支部 設立総会」を開催いたします（2023 年 9 月 8 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/fukuoka0908/>

◆「高知県支部 設立総会・記念講演」を開催いたします（2023 年 9 月 16 日）

<http://kaiziren.or.jp/event/request/2023/kochi0916/>

◆「広島県支部 年次総会および障害福祉事業部会 広島県支部 設立総会」を開催いたします（2023 年 9 月 20 日）

<https://kaiziren.or.jp/event/request/2023/hiroshima0920/>

◆厚生労働省 老健事業「通所系サービスにおける新型コロナウイルス感染症の影響に関する調査」（ご協力のお願い）

※この調査は無作為抽出された事業所が対象となりますので、調査票が届いた事業所はご協力ください。

○調査時期：令和 5 年 7 月 24 日（月）～令和 5 年 8 月 18 日（金）まで

○回答方法：依頼状に記載の Web フォームにログインいただき、回答してください。

◆24 年介護・医療 W 改定の展望と海外介護人材定着のための教育支援（無料オンラインセミナー）

2023 年 8 月 4 日（金）13:30～14:30

2024 年介護・医療 W 改定～新しい人材戦略と海外人材の可能性～海外介護人材定着に向けた採用及び教育支援

プレゼンター 齊藤正行（全国介護事業者連盟理事長）・内田 真平氏（全研本社株式会社）

<http://tiny.cc/kaigo-zenken>

◆2024 年度介護報酬改定 地域密着型サービス・GH・小多機・看多機の論点整理～無料オンラインセミナー～

主 催：株式会社 EM システムズ

日 時：8 月 30 日（水）16:00～17:00

講 師：一般社団法人全国介護事業者連盟 理事長 齊藤正行

お申し込みはこちらからお願いいたします

<https://marketing.emsystems.co.jp/public/seminar/view/1552>

◆全国介護事業者連盟公式チャンネル 介護チャンネル

24 年改定 認知症グループホーム 示された 2 つの論点 医療連携体制加算と夜勤配置の見直し

<https://www.youtube.com/watch?v=c-HXTvKmJxI>

【特別対談】 マイナスブランディング！？ 障害者雇用の実態と背景 労働への低すぎる対価

<https://www.youtube.com/watch?v=lrSW6fAXZUE>

【特別対談】カムラック賀村社長 障害者就労支援事業が地方創生・地域活性化の火付け役に！

<https://www.youtube.com/watch?v=27JoyE-bA1U>

24 年改定 小多機・看多機 ケアマネジャーの在り方 自立支援・科学的介護のゆくえ

<https://www.youtube.com/watch?v=rHxxMkThsSI&t=9s>

【全国介護事業者連盟動向】

- 7 月 1 8 日 関西支部・京都府支部・大阪府支部・兵庫県支部・奈良県支部、障害福祉事業部会 京都府支部・大阪府支部幹事会の開催（オンライン）
- 7 月 1 8 日 群馬県支部幹事会の開催（オンライン）
- 7 月 1 9 日 日台介護産業交流サミット 2023 の開催（東京都）
- 7 月 2 0 日 東海支部常任幹事会、岐阜県支部・静岡県支部・愛知県支部・三重県支部、障害福祉事業部会 岐阜県支部・愛知県支部幹事会の開催（岐阜県・静岡県・愛知県・三重県 オンライン）
- 7 月 2 0 日 栃木県支部・障害福祉事業部会 栃木県支部幹事会の開催（オンライン）
- 7 月 2 1 日 北海道・東北ブロック支部役員会の開催（オンライン）
- 7 月 2 2 日 秋田県支部設立総会・記念講演の開催
- 7 月 2 4 日 厚生労働省 『第 1 回外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会』に理事長が出席（オンライン）
- 7 月 2 4 日 北海道・東北ブロック支部、北海道支部・青森県支部・岩手県支部・宮城県支部・秋田県支部・福島県支部、障害福祉事業部会 北海道支部・宮城県幹事会の開催（北海道・宮城県 オンライン）
- 7 月 2 4 日 障害福祉事業部会 福岡県支部幹事会の開催（オンライン）
- 7 月 2 5 日 広島県支部、障害福祉事業部会 広島県支部幹事会の開催（広島県 オンライン）
- 7 月 2 6 日 第 11 回介護人材委員会の開催（オンライン）
- 7 月 2 6 日 厚生労働省 社会・援護局および障害福祉課の表敬訪問（東京都）
- 7 月 2 7 日 常任理事会の開催（東京都 オンライン）
- 7 月 2 7 日 関東支部・東京都支部・神奈川県支部、障害福祉事業部会 千葉県支部幹事会の開催（東京都・神奈川県・千葉県 オンライン）
- 7 月 2 7 日 第 17 回障害福祉事業部会 正・副役員会の開催（オンライン）
- 7 月 2 9 日 第 4 回障害福祉サービスの質を高める研修委員会（東京都 オンライン）
- 7 月 2 9 日 第 7 回障害児通所支援在り方委員会（東京都 オンライン）

■ 厚生労働省ニュース/内閣府ニュース

第 31 回「障害福祉サービス等報酬改定検討チーム」資料

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=v1gcVcJpV9Z6tYItY>

第 220 回社会保障審議会介護給付費分科会（web 会議）資料

https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=hWImb_hTbexAj4cXY

第 1 回外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会 資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34303.html

令和5年7月24日付幹部名簿

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=U7TwuS6FuzqWWWrBY>

外国人介護人材の業務の在り方に関する検討会

<https://www.mhlw.go.jp/haishin/u/1?p=c5TZR3QTjNa0XenhY>

厚生労働省 「熱中症対策の ための高齢者への 見守り・声かけ」のお願い（協力依頼）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/mimamo.pdf>

厚生労働省 「一人暮らしの高齢者に対する見守り活動に関する調査」結果の周知への御協力について（依頼）

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/hirtori.pdf>

厚生労働省 「医師及び看護師等の医療従事者、介護従事者及び保育士等の紹介実績がある職業紹介事業者に対する集中的指導監督の実施等」について

<https://kaiziren.or.jp/wp/wp-content/uploads/2023/07/shoukaishidou.pdf>



介護・障害福祉ニュース

20代の障害者68%が就労 一般と12ポイント差（厚労省調査）

<https://www.fukushishimbun.co.jp/topics/30254>

「給付と負担」で議論再開 厚労省介護保険部会 2割負担対象検討で支出モデル

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=11&NCODE=795>

通所・短期入所サービス 大規模減算、入浴加算見直しを 厚労省給付費分科会 機能明確化も再考か

<https://www.silver-news.com/ps/qn/guest/news/showbody.cgi?CCODE=12&NCODE=4385>

居宅介護支援、管理者が主任ケアマネの事業所が8割超に＝厚労省調査

<https://www.joint-kaigo.com/articles/12079/>

【介護報酬改定】ケアマネの処遇改善や負担軽減を求める声相次ぐ 「更新研修が多すぎる」との声も

<https://www.joint-kaigo.com/articles/12038/>

福祉用具貸与 or 販売の選択制、事業者団体から強い反対の声 「意義を見いだせない」

<https://www.joint-kaigo.com/articles/11955/>

【介護報酬改定】通所介護はどう動く？ 注目すべき論点はこれだ＝斉藤正行

<https://www.joint-kaigo.com/articles/12095/>

介護の外国人材、規制緩和を検討 厚労省 訪問介護への従事など焦点 年内に方向性

<https://www.joint-kaigo.com/articles/11991/>



■ 賛助会員広告【株式会社 Rehab for JAPAN】

無料オンライン研修会【24 年度介護報酬改定から始まる競争・淘汰】

Rehab Cloud 研修運営事務局です。

8 月に開催するデイサービス向けの無料オンライン研修会をご案内させていただきます。

【タイトル】

24 年度介護報酬改定/法改正の大変革から始まる競争・淘汰とは

全国介護事業者連盟理事長、斉藤氏を講師に迎え、介護報酬改定・介護保険法改正の動向を徹底解説いただきます。

前半は改定の最新情報とデイへの影響、後半はこれら制度変革を踏まえた、生き残る事業所になるために必要なことについて説明します。

【開催日時】

8/17（木） 18:00～19:00

8/23（水） 14:00～15:00

詳細はこちら

<https://bit.ly/3rLnaR7>

その他 8 月開催セミナー（LIFE フィードバック・ケアマネ営業の極意）

<https://bit.ly/3KfwHGD>

お問い合わせはこちら

株式会社 Rehab for JAPAN

info@rehabforjapan.com



■ 編集後記

認知症でも本が周囲にある環境が大事

兵庫県のある認知症グループホームの共用部には多くの本が置かれています。

プロの選書人が入居者の年齢などを考え、2 ヶ月に 1 回程度の小説やエッセイなどセレクトしているそうです。

入居者は認知症ですから本を読むことはありません。

それでもときには表紙の写真などに興味や反応を示すこともあるそうで、そんなときはスタッフと一緒にあって、数ページ読書を楽しむこともあるとか。

運営会社は「読めなくてもいい『常に本が周囲にある』という事実が大事」と語ります。

自宅にいるときは、本や雑誌、新聞などがどこかに必ずあるものです。

高齢者施設にそれがないのは、在宅生活と全く逆の環境に身を置くことであり「そこは自宅ではない」という考えに基づいているそうです。

雨露がしのげ、トイレ・お風呂、寝床があれば、見た目は立派な家ですが、それだけでは安らぎや温かみを感じることができません。

「家とは何か」を改めて考えてみる必要があります。

【配信元】一般社団法人全国介護事業者連盟 <http://kaiziren.or.jp/>

〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-1-4 西脇ビル 4 階

TEL : 03-5215-5063 FAX : 03-5215-5064

掲載内容の無断転載・再配布は固く禁じます。

配信不要の方はこちらにご連絡ください

info@kaiziren.or.jp